



## 平成25年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月4日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所  
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年11月期第1四半期の業績(平成24年12月1日～平成25年2月28日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第1四半期	241	△26.7	△85	—	△77	—	△77	—
24年11月期第1四半期	329	198.6	△54	—	△48	—	△49	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第1四半期	△7.73	—
24年11月期第1四半期	△4.96	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第1四半期	3,497	775	22.2
24年11月期	2,787	811	29.1

(参考) 自己資本 25年11月期第1四半期 775百万円 24年11月期 811百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	—	—	0.00	0.00
25年11月期	—	—	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年11月期の業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	800	△2.2	5	—	15	650.0	10	900.0	1.00
通期	2,200	82.4	20	—	50	—	30	—	3.00

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期1Q	10,035,647 株	24年11月期	10,035,647 株
② 期末自己株式数	25年11月期1Q	39,035 株	24年11月期	39,035 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期1Q	9,996,612 株	24年11月期1Q	10,010,265 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付書類】P2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	5
(4) セグメント情報等 .....	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	5
(6) 重要な後発事象 .....	6
4. 補足情報 .....	6
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	6
(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当社の売上高に関しましては、当社の主製品である油圧プレス機が、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きくなり、また、当社製品が大型プレス機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレを生じてしまうのが当社の事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては工事進行基準を適用いたしておりますが、当第1四半期累計期間における売上高につきましては、大型機械売上に比べ、中型プレス中心の売上状況で展開したことで、前年同四半期(3億29百万円)を下回る2億41百万円に止まりました。

利益面につきましては、原価低減や、人件費等諸経費全般に亘る削減に努めてまいりましたが、売上減少は如何ともし難く、不本意ながら当第1四半期純損失は77百万円(前年同四半期純損失49百万円)となりました。

なお、受注状況につきましては、第1四半期累計期間の受注高は前年同四半期(3億37百万円)を下回る2億53百万円の受注状況に止まっておりますが、受注残高に関しましては、前期末に受注成功した複数の大型機械の貢献により前年同四半期末(7億35百万円)の約3倍水準となる20億13百万円を確保しており今後の売上増加に期待しているところであります。

今後につきましては、受注残高の消化に努めると同時に、現在、国内外を中心に新たな複数の大型案件(累計10億円台)の引き合いが浮上しており、この成約に向け努力していく所存であります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、7億9百万円増加し、34億97百万円となりました。これは主として、現金及び預金が4億5百万円、前渡金が1億97百万円並びに受取手形及び売掛金が1億15百万円増加したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、7億45百万円増加し、27億21百万円となりました。これは主として、短期借入金が7億38百万円増加したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、35百万円減少し7億75百万円となりました。これは主として繰延ヘッジ損益が39百万円増加したものの、利益剰余金が77百万円減少したことによります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成25年1月15日に発表した内容に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年12月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,759,681	2,165,571
受取手形及び売掛金	188,245	303,505
原材料	11,610	11,033
仕掛品	15,515	9,779
前渡金	—	197,112
その他	20,775	17,057
貸倒引当金	△1,150	—
流動資産合計	1,994,679	2,704,059
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	294,731	289,364
その他(純額)	446,664	442,801
有形固定資産合計	741,396	732,166
無形固定資産	28,021	24,709
投資その他の資産	23,850	36,644
固定資産合計	793,268	793,521
資産合計	2,787,948	3,497,580
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	231,269	289,147
短期借入金	856,751	1,595,351
リース債務	16,745	16,745
未払法人税等	2,650	825
前受金	641,336	592,104
賞与引当金	—	16,400
工事損失引当金	780	160
その他	35,292	21,173
流動負債合計	1,784,825	2,531,906
固定負債		
退職給付引当金	73,041	74,526
リース債務	18,567	14,380
その他	100,192	101,181
固定負債合計	191,800	190,088
負債合計	1,976,626	2,721,995
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	309,189	231,922
自己株式	△5,374	△5,374
株主資本合計	810,970	733,703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	351	2,157
繰延ヘッジ損益	—	39,724
評価・換算差額等合計	351	41,881
純資産合計	811,321	775,585
負債純資産合計	2,787,948	3,497,580

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
売上高	329,027	241,453
売上原価	315,225	258,929
売上総利益又は売上総損失(△)	13,802	△17,476
販売費及び一般管理費	68,113	68,355
営業損失(△)	△54,310	△85,832
営業外収益		
受取利息	32	34
受取賃貸料	15,588	15,588
その他	2,260	5,232
営業外収益合計	17,880	20,855
営業外費用		
支払利息	4,088	5,139
不動産賃貸費用	7,057	6,908
その他	636	—
営業外費用合計	11,782	12,048
経常損失(△)	△48,212	△77,025
税引前四半期純損失(△)	△48,212	△77,025
法人税、住民税及び事業税	1,402	241
法人税等合計	1,402	241
四半期純損失(△)	△49,614	△77,266

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しておりますので、以下に関連情報につき記載いたします。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	325,989	3,038	329,027

当第1四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	238,276	3,177	241,453

2. 地域に関する情報

前第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

(単位:千円)

日本	アジア	合計
86,128	242,899	329,027

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第1四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
176,889	62,950	1,614	241,453

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
HYUNDAI STEEL COMPANY	146,450
KIA MOTORS COMPANY	92,870

当第1四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
PT Honda Prospect Motor	60,500
関東精密鋳断㈱	37,600

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報]

前第1四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第1四半期累計期間 (第112期)		当第1四半期累計期間 (第113期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製品 売上 高	プレス	325,989	99.1	238,276	98.7	△87,713	△26.9
	その他の機械工事	3,038	0.9	3,177	1.3	139	4.6
	合計	329,027	100.0	241,453	100.0	△87,574	△26.6
	(うち輸出)	(242,899)	(73.8)	(64,564)	(26.7)	(△178,335)	(△73.4)
受 注 高	プレス	325,853	96.4	253,577	99.9	△72,276	△22.2
	その他の機械工事	12,138	3.6	217	0.1	△11,921	△98.2
	合計	337,991	100.0	253,794	100.0	△84,197	△24.9
受 注 残 高	プレス	679,095	92.4	1,944,325	96.6	1,265,230	186.3
	その他の機械工事	55,950	7.6	69,300	3.4	13,350	23.9
	合計	735,045	100.0	2,013,625	100.0	1,278,580	173.9

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。